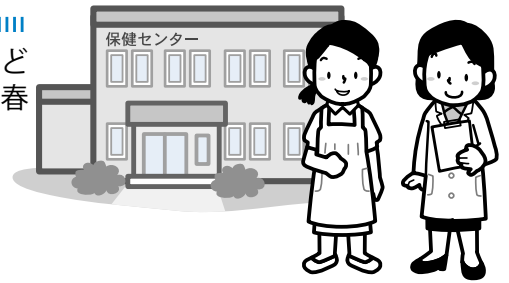


保健センターの取り組み

保健センターでは、「思春期ヘルスケア事業」や手稲区独自の「思春期の子どもたちの健全な育成支援事業」を通し、学校や地域の方々などと協力して、思春期の子どもたちやその保護者を支える取り組みを実施しています。



学校との連携・協力

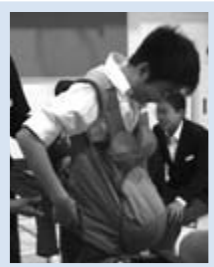
思春期ヘルスケア事業

思春期の子どもたちが抱える健康問題を、自ら解決できるようにしてもらうため、小・中学生・高校生を対象に、助産師や保健師が学校へ出向き、授業支援を行っています。手稲区では昨年度11校と協力して授業を実施しました。

健康教育の実施

小・中学校のPTAや家庭教育学級において、思春期の理解を深めてもらうために「家庭で行う性教育」などをテーマに、助産師や保健師が講話を実施しています。※講話実施の希望については、保健センターまで。

生命の誕生・命の大切さについて学ぼう！



▲妊娠体験ジャケットの着用

赤ちゃんが生まれるまでの講話や、赤ちゃん人形を抱いたり、妊娠体験ジャケットの着用を通して、命の大切さを学んでもらいます。親から自分、また自分が大人になり次の世代へと命をつなげていく人間の生き方について、考えてもらう機会にしています。

性感染症予防について正しい知識を身に付けよう！



▲保健師による授業の様子

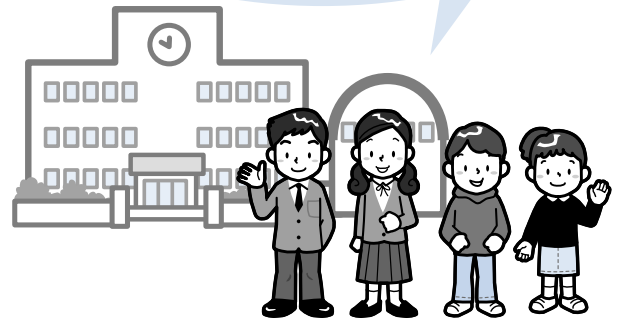
子どもたちが責任ある性行動をとっていけるように、エイズを含めた性感染症を予防するための正しい知識を学んでもらいます。

参加者の感想

★命はつながっていて、一人一人が大事な命。(中2)

★性感染症は身近にある。きちんと向き合えたらと思いました。(中3)

★子どもの気持ちになって、性について伝えることの大切さを学びました。(保護者)



地域との連携・協力

思春期を迎える子どもを、地域全体で支援できる環境づくりが必要です。



手稲区の独自事業です。

参加者募集

思春期講演会 テーマ「思春期のこころと性」

思春期の子どもを持つ保護者の方や、性に関する教育等に携わっている方など向けに講演会を実施します。

- 講師 いわむら しんや 岩室 紳也 氏 (ヘルスプロモーション研究センター センター長)。
- 日時 1月27日(木) 午後2時30分～4時30分。
- 場所 区民センター2階区民ホール (前田1条11丁目)。
- 定員 先着150人。
- 申込 12月15日(水)から電話か窓口で申し込み。
- 【申込先・詳細】 保健センター ☎681-1211

ご相談ください。本人はもちろん、ご家族からの相談も受け付けています。

若者の性の電話相談

気になることがあったらまず電話！1人で悩まないで相談してみよう。

専用ダイヤル ☎683-0812 (保健センター内)

午前8時45分～午後5時15分
土・日曜、祝・休日、年末年始を除く

健康相談

面談による個別相談も、予約制で実施しています。性感染症や避妊、気になることなど、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】
左記専用ダイヤルか、
保健センター ☎681-1211

エイズ検査

保健センターにおいて、無料・匿名によるHIV抗体検査を行っています。検査は予約制です。
※各区保健センターで実施しており、手稲区は第1・3火曜日。

【問い合わせ先】
左記専用ダイヤルか、
札幌市コールセンター ☎222-4894